

襖とハリマ産業を知ってもらいたくて

ハリマニユース

2018 Autumn
NO.4



料金後納
郵便

ハリマ産業株式会社 〒270-2241 千葉県松戸市松戸新田129-1

TEL : 047-368-2511 / FAX : 047-368-0204 / URL : <http://www.harima-sangyou.co.jp/>



ごあいさつ - 施工棟数 30,000突破 -

平素より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。本年、ハリマ産業の自社施工数が30,000を突発致しました。施工数のカウントは2004年(平成16年)に基幹システムの入替えを行ったところからスタートしました。それ以前はカウントしていません。また、集合住宅は戸数に関わらず「1」というカウントルールになっております。ハリマ産業には2004年以降の全ての現場情報、納めた製品、使用した部材などの情報が残っております。職人不足が深刻化した今、「工事もできる建具製造メーカー「ハリマ産業」」を改めて皆様に知って頂きたいと考えております。本年は大変お世話になりました。来年も何卒宜しくお願い申し上げます。

ハリマ産業株式会社 代表取締役 大久保 謙一

RELEASE ふすまのコーディネートカタログ登場！

HARIMA ROYAL SELECTION ふすま編

襖のコーディネートカタログ「HARIMA ROYAL SELECTION ふすま編」を発行いたします。このカタログは売れ筋を重視する従来の営業カタログではありません。「本当に素敵な襖」を多くの方々に知って頂きたい、このカタログをきっかけに襖を見直して欲しいという思いを込めて制作したデザインカタログです。売れ筋狙いの似たような柄は選考から外し、襖に張ったときに心から素敵だと思えた柄を選びました。華美でなく、地味過ぎず、生活に馴染んでいくデザインでありながらインテリア

としての耀さを失わない、そんな柄を女性社員の厳しい目で選集しました。(柄の好みには地域差があります)配布開始は2018年11月30日を予定しております。ご興味がございましたらハリマ産業までお気軽にお声掛け下さい。



CALENDAR 2018

11月 繁忙期に突入！

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

休業日

12月 キリギリまでしっかり営業！

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2019年

1月

是非お越し下さい！

工場見学の強化月間

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

NETWORK 【建具サミット】 株式会社岡田建具製作所

前号(2018.7月号)、当社が参加する"建具サミット"の紹介をさせて頂きました。今号より全5回に渡ってメンバー企業を順番にご紹介致します。

第1回 株式会社岡田建具製作所様

岡田建具製作所様の特徴は、なんととっても北海道産の良質な素材(材木)を活かした建具・家具製作です。機械化が進んでおり、外国製の機械が沢山あります。特にNCルーターはまるでショールームかのように並んでおり、岡田建具製作所を知らない機械メーカーの営業マンは珍しいほどです。機械ならではの弱点をうまく使いこなしており、まさにお手本となる会社です。ハリマ産業がNCルーター購入を検討していた際には岡田社長に相談をさせて頂き、貴重なアドバイスを頂きました。岡田社長は1ドル360円という固定レート時代にヨーロッパの展示会



岡田建具製作所の工場には機械がいっぱい!

に出掛けて行くくらいの勉強家です。ヨーロッパのある展示会で大栄建材社の林社長と出会い、これが建具サミット結成のきっかけになりました。

ホームページにこれまで製作された素敵な建具・家具が掲載されていますので、是非アクセスしてみてください。

株式会社岡田建具製作所

〒061-1409 北海道恵庭市黄金南1-313-40

TEL: 0123-32-2805 FAX: 0123-33-1257

<http://www.okadatategu.com>

INVENTION ハリマの発明品

No.1 ホルナス丁番

「ホルナス丁番」をご存知ですか? 枠に開きの襖を取り付けるための金物です。業界の方なら一度は目にしたことがあると思いますが、この「ホルナス丁番」はハリマ産業の発明品です! 枠に建具を取り付ける際、枠と建具の両方に金物(丁番)の厚みをなくすための掘り込みを入れなくてはなりません。先代の社長である大久保敏行は現場工事で大変苦勞し、どうにかして簡単に取り付ける方法はないかと考えていたところ、イギリスの建具にヒントを得て「ホルナス丁番」の開発に至りました。これにより掘り込み作業は省かれ、現場問題が飛躍的に改善しました。「ホルナス」という言葉は「掘り込みを入れなくていい」という意味です。

ホルナス丁番は和室建具からはじまり、今では洋室建具にまで幅広く使われています。発明品はハリマ産業の歴史そのもの。ものづくりの会社として、開発精神をいつまでも忘れずにいたいものです。



INFORMATION

◆『ハリマニュース』定期刊行について
情報誌『ハリマニュース』は、1・4・8・11月の年4回発行です。

◆皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい
掲載内容についてのご意見・ご感想をお寄せ下さい。建具に関する内容については、弊社の思い込みによる間違い、また地域差もあると考えております。ご指摘頂ければ励みとなります。

STYLE 襖の世界

襖の歴史は千年を超えます。技術は職人から職人へと手習い見習いで伝わってきました。つまるところ、すべて「口頭伝承」。職人たちの感覚がそのまま音になり、言葉になりました。そのせいか襖業界には当て字が多く、言葉の使われ方が一般的な感覚とは異なります。「STYLE」では襖業界の世界観をお伝えしていきます。

